長		\$専門学校	交 開講年度 令和(04年度 (2	(0224-1支)	技	業科目	現代社会
科目基	礎情報			•	•	,		
科目番号		0032			科目区分		一般 / 必何	>
授業形態		授業			単位の種別と単位	 位数	履修単位:	
開設学科		一般科			対象学年		3	
開設期	-	前期			週時間数		2	
教科書/	 教材	教科書	::『高等学校 改訂版 現代	社会』(第-	- -学習社) / 『ク	ローズ	アップ公共	2022』(第一学習社)
担当教員	į	嶋﨑 太	<u></u>					
到達目	 標	•						
本授業で て学ぶ.		会における 識をもとに	問題や身近な出来事を取り上 , どのような社会をつくって	げ, その出 いくべきか,	来事の思想的背景 , 根拠をもとに論	も踏まだ理的に	えつつ, 政 考えられる	治・法・経済・社会問題などにつ ことによって, 学習教育目標の(
レーブ	リック							
			理想的な到達レベルの目		標準的な到達レ	ベルの目		未到達レベルの目安
現代社会の基盤となっ や理念,宗教などにつ る.					重要な思想や理念, 宗教について , おおよそ理解できている.		対について vる.	重要な思想や理念,宗教を理解 きない.
)憲法や政治 なする.	の在り方に			憲法や政治の在り方を, おおよそ 理解できている.		おおよそ	憲法や政治の在り方を理解できい.
現代の紹 いて理解	経済体制や金 なする.	融, 財政に		こついて理	経済体制や金融, おおよそ理解			経済体制や金融, 財政について 解できない.
学科の	到達目標	項目との	関係					
教育方	法等							
既要		民主主	義社会の基盤となった思想や	理念,現代(こ大きな影響を与	 えた宗教	 数などを踏	まえつつ, 現代日本の憲法, 政治
			済の仕組みや、国際政治、国			45 ± \ [== T	m+ kn z z	しかした。マの川田マグ科ナファ
		技々は はでき		活し(いる.	この世界の基本	的な原類	里を知るご	となしに,この世界で活動するこ
		我々が		潤」は,「2	公共的空間」と呼	ぶ. 公封	も的空間の	生り方をには正解はないかもしれる
受業の進	並め方・方法	い. ただし	,正解を求めることはできる	。 本授業をi	通して、公共的空	間に生き	きるという	ことはどのようなことなのか, 考;
			の素材を提供する.					,
		. 授業	方法は講義を中心とするが,_	、安中を明まり		461-44=	T/- +> 1	
				週目質問ばる	どをするので積極	的(こ対語	舌に豕川し	てもらいたい.
		・適冝	」,課題を課すので,期限に遅	れず提出する	ること			
		・適冝 <成績	!, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間	れず提出する	ること			てもらいたい. 0%)で(A-1)を評価し, 6割以
		・適 <u>国</u> <成績 の得点	<u>, 課題を課すので, 期限に遅</u> 評価>前期・後期とも, 中間 で合格とする.	れず提出する 試験(35%	ること			
		・適宜 <成績 の得点 <オフ	/ , 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間 で合格とする. ィスアワー> 木曜日 16:00	れず提出する 試験(35% 〜 17:00	<u>ること.</u>)・期末試験(3!	5%),	平常点(3	0%) で(A-1)を評価し, 6割以
注意点		・適宜 <成績 の得点 <大修	/ , 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間 で合格とする. ィスアワー> 木曜日 16:00	ばれず提出する 記験(35% ~ 17:00 世界史,日2	<u>ること.</u>)・期末試験(3!	5%),	平常点(3	
注意点		・適宜 <成績 の得点 <大修	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間 で合格とする. イスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目>先修科目:	ばれず提出する 記験(35% ~ 17:00 世界史,日2	<u>ること.</u>)・期末試験(3!	5%),	平常点(3	0%) で(A-1)を評価し, 6割以
	屋性・履	・ 道	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間 で合格とする. ィスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: , 論理トレーニング, 経済学	ばれず提出する 記験(35% ~ 17:00 世界史,日2	<u>ること.</u>)・期末試験(3!	5%),	平常点(3	0%) で(A-1)を評価し, 6割以
受業の	属性・履	・適宜 <成得点フ のマイカー マンカー マンカー ・適宜 (のアイカー) マンカー マンカー アンカー (を上の区)	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. ・イスアワー> 木曜日 16:00 ・科目・後修科目> 先修科目: ・、論理トレーニング, 経済学	紅ず提出する 計試験(35% ~ 17:00 世界史,日 2,東洋史	ること.)・期末試験(3: 本史/後修科目:	5%), 倫理学,	平常点(3	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日:
受業の	属性・履 ティブラー:	・適宜 <成得点フ のマイカー マンカー マンカー ・適宜 (のアイカー) マンカー マンカー アンカー (を上の区)	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間 で合格とする. ィスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: , 論理トレーニング, 経済学	紅ず提出する 計試験(35% ~ 17:00 世界史,日 2,東洋史	<u>ること.</u>)・期末試験(3!	5%), 倫理学,	平常点(3	0%) で(A-1)を評価し, 6割以
受業の] アク	ティブラー:	・適宜 <成得点フ のマイカー マンカー マンカー ・適宜 (のアイカー) マンカー マンカー アンカー (を上の区)	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. ・イスアワー> 木曜日 16:00 ・科目・後修科目> 先修科目: ・、論理トレーニング, 経済学	紅ず提出する 計試験(35% ~ 17:00 世界史,日 2,東洋史	ること.)・期末試験(3: 本史/後修科目:	5%), 倫理学,	平常点(3	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日:
受業の	ティブラー:	・適宜 <成集点 の得点フ修 文化 修上の区 ニング	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. イスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: , 論理トレーニング, 経済学	紅ず提出する 計試験(35% ~ 17:00 世界史,日 2,東洋史	ること.)・期末試験(3: 本史/後修科目:	5%),	平常点(3	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日: □ 実務経験のある教員による打
受業の] <i>ア</i> ク	ティブラー:	・ 適宜	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. ・イスアワー> 木曜日 16:00 ・科目・後修科目> 先修科目: ・八論理トレーニング, 経済学 分 □ ICT 利用	紅で提出する 記試験(35% ~ 17:00 世界史,日本 ,東洋史	ること.)・期末試験(3: 本史/後修科目:	5%), 倫理学, 週ごと	平常点(3 日本社会	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日:
受業の] <i>ア</i> ク	ティブラー:	・ 適宜	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. ィスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: , 論理トレーニング, 経済学	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.)・期末試験(3:4本史/後修科目:	5%), 倫理学, 過ごと 公共性	平常点(3 日本社会 の到達目標 について理	0%) で(A-1)を評価し, 6割以 史, 西洋史, 社会哲学, 法学, 日: □ 実務経験のある教員による打 解する.
受業の] <i>ア</i> ク	ティブラー:	・ 適宜	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. ・イスアワー> 木曜日 16:00 ・科目・後修科目> 先修科目: ・八論理トレーニング, 経済学 分 □ ICT 利用	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.)・期末試験(3:4本史/後修科目:	5%), 倫理学, 過ごと 公共性 社会に	平常点(3 日本社会 の到達目標 について理 ついて考え	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日:
受業の] <i>ア</i> ク	ティブラー:	・ 適宜	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. ィスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: , 論理トレーニング, 経済学 分 □ ICT 利用 □ 授業内容 □ ガイダンス/公共性とは何 現代の社会情勢の背景とし	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.)・期末試験(3:4本史/後修科目:	5%), 倫理学, 過ごと 公共性 社会本と 政治や	平常点(3 日本社会 の到達目標 について考え の宗教観な 国家とは何	0%) で (A-1) を評価し, 6割以 史, 西洋史, 社会哲学, 法学, 日: □ 実務経験のある教員による打 解する. るための基本的な思想や三大宗教
受業の] <i>ア</i> ク	ティブラー:	・ 適宜	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. ィスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: , 論理トレーニング, 経済学	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.)・期末試験(3:4本史/後修科目:	5%), 倫理学, ご 共会本治 で と 世 に人 や観	平常点(3 日本社会 の到達目標 について考え の宗教観な 国家よとは何 する。	0%) で (A-1) を評価し, 6割以 史, 西洋史, 社会哲学, 法学, 日: □ 実務経験のある教員による打 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し, 世界の政治体制につ
受業の] <i>ア</i> ク	ティブラー:	・ 適宜	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. ィスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: , 論理トレーニング, 経済学 分 □ ICT 利用 □ 授業内容 □ ガイダンス/公共性とは何 現代の社会情勢の背景とし	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.)・期末試験(3:4本史/後修科目:	5%), 倫理学, 近江 共会本治概の 法 と性に人 や観 支	平常点(3 日本社会) の到達目標について考えいて、 国家とは何か配とは何か配とは何か	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日: 世, 西洋史,社会哲学,法学,日: □ 実務経験のある教員による対 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本
受業の] <i>ア</i> ク	声ィブラー:	・ 適 成得オ大・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	, 課題を課すので, 期限に遅 評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. イスアワーシートを料目: ハーニング, 経済学 ・ 1000	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.)・期末試験(3:4本史/後修科目:	5%), 倫理学, ご 共会本治概のに 法理に人 や観 支つ	平常点(3 日本社会) の到達目標について考えいて考えいる。 国する。 配とは何かいて理解す	0%) で(A-1) を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日: 世, 西洋史,社会哲学,法学,日: 実務経験のある教員による対 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る.
受業の] <i>ア</i> ク	声ィブラー:	・ 適	 ,課題を課すので,期限に遅評価>前期・後期とも,中間で合格とする。 オスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: 小論理トレーニング,経済学 分 □ ICT 利用 授業内容 ガイダンス/公共性とは何現代の社会情勢の背景とし政治の本質と民主主義法の支配と日本国憲法平和主義と安全保障 	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応	5%), 倫理学, 過公社日政で法理のに 法理 平平 に人 や観 支つ 主	平常点(3 日本社会) の到達目標について教説について教とは何かる。 配とは理解するとは理解するの考えた。	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日: 世, 西洋史,社会哲学,法学,日: 原する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する
受業の] <i>ア</i> ク	声ィブラー:	・ 適 成得 オ 大 の マ く 文	, 課題を課すので, 期限に遅評価>前期・後期とも, 中間で合格とする. イスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: 次, 論理トレーニング, 経済学 分 □ ICT 利用 □ ICT 利用 □ ICT 利用 □ ICT 利用 □ 対対の本質と民主主義 □ 法の支配と日本国憲法 □ 平和主義と安全保障 ■ 基本的人権の保障	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応	5%), 倫理学, 過公社日政で法理平日 日本 1 と性に人や観支の主国	平常点(3 日本社会) の到達目ででいますでは、 国家るとは何かするとは、 でののままとはである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日: 上,西洋史,社会哲学,法学,日: 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する されている基本的人権を理解する
受業の アク 受業計	声ィブラー:	・ 通	 ,課題を課すので,期限に遅評価>前期・後期とも,中間で合格とする.イスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応	5%), 過公社日政で法理平日日 と性に人や観支つ主国の	平常点(3 日本社会) のにつの国すをできる。 回す配いて教とには理解をできる。 ででででである。 ででできる。 ででででは、 でででできる。 ででは、 ででできる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは	2 (A-1) を評価し, 6割以 と, 西洋史, 社会哲学, 法学, 日 は, 西洋史, 社会哲学, 法学, 日 は, 西洋史, 社会哲学, 法学, 日 に, 西洋史, 社会哲学, 法学, 日 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し, 世界の政治体制につ を考え, 日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する されている基本的人権を理解する , 司法の仕組みと関係を理解する
受業の アク 受業計	声ィブラー:	・ 通	, 課題を課すので, 期限に遅評価 > 前期・後期とも, 中間で合格とする. イスアワー > 木曜日 16:00 科目・後修科目 > 先修科目 > 大修科目 = 大修経済学	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応	5%), 偏埋学, 過公社日政で法理平日日理 田田理 田田 理の度	平常点(3) 日本社会 のにつの国す配いででは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一	20%)で(A-1)を評価し,6割以 と,西洋史,社会哲学,法学,日: は,西洋史,社会哲学,法学,日: と 実務経験のある教員によるが 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する されている基本的人権を理解する されている基本的人権を理解する 。 司法の仕組みと関係を理解する
受業の 〕 <i>アク</i> 受業計	声ィブラー:	・ 適 成得オ先史 修 上 グ 週 1 週 3 週 4 週 6 週 8 週 9 週 9 週 9 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回	 ,課題を課すので,期限に遅評価>前期・後期とも,中間で合格とする。イスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: 小論理トレーニング,経済学分 分 □ ICT 利用 授業内容ガイダンス/公共性とは何現代の社会情勢の背景とし政治の本質と民主主義法の支配と日本国憲法平和主義と安全保障基本的人権の保障日本の政治機構中間試験選挙と政党政治 	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応	5%), 倫理学, 過公社日政で法理平日日理日日理日日理日日の度の	平常点(3年) 日本社会 のにつの国す配い 義憲立を選挙 できるとての 表法 法確挙 にいて教と、は理考で、、認度 にびない できる は できる が しょう は できる は は に できる は にん	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日: 世,西洋史,社会哲学,法学,日: 図 実務経験のある教員による対 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する されている基本的人権を理解する されている基本的人権を理解する ,司法の仕組みと関係を理解する 政党政治の実態を理解する.
受業の 〕 <i>アク</i> 受業計	声ィブラー:	・ 通	, 課題を課すので, 期限に遅評価 > 前期・後期とも, 中間で合格とする. イスアワー > 木曜日 16:00 科目・後修科目 > 先修科目 > 大修科目 = 大修経済学	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応	5%), 倫理学, 過公社日政で法理平日日理日日理日日理日日の度の	平常点(3年) 日本社会 のにつの国す配い義憲立を選ばいて教と、は理考で、認制かるとは理考で、認制かるとは理考を表現行する。 きゅうしゅう しゅうしゅう はいしゅう はい	20%)で(A-1)を評価し,6割以 と,西洋史,社会哲学,法学,日: は,西洋史,社会哲学,法学,日: と 実務経験のある教員によるが 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する されている基本的人権を理解する されている基本的人権を理解する 。 司法の仕組みと関係を理解する
受業の 〕 <i>アク</i> 受業計	声ィブラー:	・ 適 成得オ先史 修 上 グ 週 1 週 3 週 4 週 6 週 8 週 9 週 9 週 9 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回	 ,課題を課すので,期限に遅評価>前期・後期とも,中間で合格とする。イスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 先修科目: 小論理トレーニング,経済学分 分 □ ICT 利用 授業内容ガイダンス/公共性とは何現代の社会情勢の背景とし政治の本質と民主主義法の支配と日本国憲法平和主義と安全保障基本的人権の保障日本の政治機構中間試験選挙と政党政治 	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応	5%) , 過公社日政で法理平日日理日経理の公共会本治概のに和本本解本済解のとす	平常点(3 日本社会)のにつの国す配い義憲立を選ばるのは、何から、は理考で、記を挙列のに、おとての法法法確挙制ができると、記録を対しての。 とり できる はい のい はい いい できる はい いい できる はい いい い	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日: 世,西洋史,社会哲学,法学,日: 図 実務経験のある教員による対 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する されている基本的人権を理解する されている基本的人権を理解する ,司法の仕組みと関係を理解する 政党政治の実態を理解する.
受業の 〕 <i>アク</i> 受業計	声ィブラー:	・ (の) (本) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の	 ,課題を課すので,期限に遅評価>前期・後期とも,中間で合格とする.イスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目> 大修科目> 大修科目: ・	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応	5%) , 過公社日政て法理平日日理日経理企工と性に人や観支つ主国の度のとすの	平常は3 日本社会のにつの国す配い義憲立を選ばる仕事では、1 日本社会のにつの国す配い義憲立を選ばるとこの法法確挙何。は明えた。は7 日本とこの法法を確挙何。は7 日本のは7 日	0%)で(A-1)を評価し,6割以 史,西洋史,社会哲学,法学,日: 世,西洋史,社会哲学,法学,日: 原する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する。 されている基本的人権を理解する。 されている基本的人権を理解する。 、司法の仕組みと関係を理解する。 、現党政治の実態を理解する。 え,資本主義など経済体制の特質
受業の 〕 <i>アク</i> 受業計	ティブラー: 画 1stQ	・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	 ,課題を課すので,期限に遅評価>前期・後期とも,中間で合格とする. 木曜日 16:00 科目・後修科目 > 先修科目 > 先修科目: 次子ワート 大修科目 > 先修科目: 次 科論理トレーニング,経済学 分 □ ICT 利用 授業内容 ガイダンス/公共性とは何現代の社会情勢の背景とし政治の本質と民主主義法の支配と日本国憲法平和主義と安全保障基本的人権の保障日本の政治機構中間試験選挙と政党政治経済の本質と経済体制企業と市場経済 	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3:4本史/後修科目: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応 □ □ 遠隔授業対応	5%) , 過公社日政て法理平日日理日経理企経で、 と性に人や観支つ主国の度のとすの成	平常は3 日本社会のにつの国す配い義憲立を選ばる仕長のにつの国す配い義憲立を選ばる仕長の法法確挙何。組の指標を表現です。 といる は のが は のが は でき の とり でき の とり でき いっこう は でき の とり でき です といっと でき は の は でき ない まんしょう は しんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしんしょく はんしん はんしん はんしょく はんしん はんしんしん はんしんしょく はんしん はんしん	20%)で(A-1)を評価し,6割以 定,西洋史,社会哲学,法学,日: 開する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する。 されている基本的人権を理解する。 されている基本的人権を理解する。 されている基本的人権を理解する。 この対しの実態を理解する。 、司法の仕組みと関係を理解する。 え,資本主義など経済体制の特質 場経済の原理を理解する。
受業の 〕 <i>アク</i> 受業計	ティブラー: 画 1stQ	・ (の < x に) で (の に)	 ,課題を課すので,期限に遅評価>前期・後期とも,中間で合格とする。	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3:4本史/後修科目: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応 □ □ 遠隔授業対応	5%), 選公社日政で法理平日日理日経理企経財のに和本本解本済解業済政と性に人や観支つ主国の度のとすの成の	平日のにつの国す配い義憲立を選ばる仕長機に、社会を選ばる仕長機に、て教と・は理考で、認制から、経理をで、認制がみ指やで、認り、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、	20%)で(A-1)を評価し,6割以 定,西洋史,社会哲学,法学,日: 原する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制につ を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する。 されている基本的人権を理解する。 されている基本的人権を理解する。 う司法の仕組みと関係を理解する。 、
受業の] アク	ティブラー: 画 1stQ	・ (の < \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	 ,課題を課すので,期限に選評価>前期・後期とも,中間で合格とも,中間で合格とする。イスアワー> 木曜日 16:00 科目・後修科目=> 大修科目=> 大修和目=> 大修	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3:4本史/後修科目: ・	5%), 選公社日政で法理平日日理日経理企経財国で共会本治概のに和本本解本済解業済政際に利本本解本済解業済政際法院の表別を持ている。	平日のにつの国す配い義憲立を選ばる仕長機に、社会を選ばる仕長機に、て教と・は理考で、認制から、経理をで、認制がみ指やで、認り、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、	20%)で(A-1)を評価し,6割以 と,西洋史,社会哲学,法学,日記 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制についるとででした。 を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する。 されている基本的人権を理解する。 されている基本的人権を理解する。 、司法の仕組みと関係を理解する。 、資本主義など経済体制の特質 場経済の原理を理解する。 景気変動の仕組みを理解する。 、金融の仕組みを理解する。 の、金融の仕組みを理解する。 際経済の仕組みを理解する。
受業の 〕 <i>アク</i> 受業計	ティブラー: 画 1stQ	・ (の<<文 の<<文 の 修 上 グ 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週	, 課題を課すので, 期限に遅評価	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験 (3:4 本史/後修科目: 本史/後修科目: 本史/後修科目: 思想	5%) ・ 週 公 社日 政て 法理 平 日 日 理 日 経理 企 経 財 国 理 ご 共 会本 治概のに 和 本 本 解 本 済解 業 済 政 際 解 と性 に人 や観 支つ 主 国 の 度 の とす の 成 の 法 度	平 日 のにつの国す配い義憲立を選ばる仕長機,を常 は、	20%)で(A-1)を評価し,6割以 と,西洋史,社会哲学,法学,日記 解する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し,世界の政治体制についるとででした。 を考え,日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する。 されている基本的人権を理解する。 されている基本的人権を理解する。 、司法の仕組みと関係を理解する。 、資本主義など経済体制の特質 場経済の原理を理解する。 景気変動の仕組みを理解する。 、金融の仕組みを理解する。 の、金融の仕組みを理解する。 際経済の仕組みを理解する。
受業のアクラン・受業計が期	声ィブラー: 画 1stQ 2ndQ	 ・ 図 の () で (課題を課すので、期限に遅評すので、期限に遅評すので、期限に遅評する。中間で合格とする。中間で合格とコートを修経済等が、経済の本質と民主主義 対イダンス/公共性とは何現代の社会情勢の事業と日本国憲法平和主義と安全保障日本の政治機構中間試験選挙との本質と経済体制企業と応募を表別を経済を表別した金融を関係を表別した金融を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験 (3:4 本史/後修科目: 本史/後修科目: 本史/後修科目: 思想	5%) ・ 週 公 社日 政て 法理 平 日 日 理 日 経理 企 経 財 国 理 ご 共 会本 治概のに 和 本 本 解 本 済解 業 済 政 際 解 と性 に人 や観 支つ 主 国 の 度 の とす の 成 の 法 度	平 日 のにつの国す配い義憲立を選ばる仕長機,を常 は、	四条ので(A-1)を評価し、6割以 を表表によるがでででである。 でである。 ののでである。 ののでである。 ののではではできます。 でできますができます。 のでではできますができます。 でできますができます。 でできますができます。 でできますができます。 でできますができます。 でできますができます。 でできますができますができます。 でできますができます。 でできますができますができます。 できますができますができます。 できますができますができます。 のでは、では、できますができます。 のでは、では、できますができます。 のでは、できますができますができます。 のでは、では、できますができます。 は、できますができますができます。 のでは、できますができますができます。 は、できますができますができます。 は、できますができますができます。 は、できますができますができます。 は、できますができますができますができます。 は、できますができますができますができますができます。 は、できますができますができますができますができますができますができますができますが
受業のアクラン・受業計が期	声ィブラー: 画 1stQ 2ndQ	 ・ 図 の () で (「課題を課すので、期限に選評すので、期限に選評すので、期限に選評で合とも、中間で含人を対します。 本曜日 16:00 本曜 大樓 10:00 本曜 大樓 10:00 本曜 とは何まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験(3:4本史/後修科目: 本史/後修科目: □ 遠隔授業対応 □ 思想	5%) ・ 週 公 社日 政て 法理 平 日 日 理 日 経理 企 経 財 国 理 ご 共 会本 治概のに 和 本 本 解 本 済解 業 済 政 際 解 と性 に人 や観 支つ 主 国 の 度 の とす の 成 の 法 度	平 日 のにつの国す配い義憲立を選ばる仕長機,を常 は、	20%)で(A-1)を評価し、6割以 定、西洋史、社会哲学、法学、日記 所する. るための基本的な思想や三大宗教 どについて概観する. かを理解し、世界の政治体制についを考え、日本国憲法の特質や基本 る. と日本の安全保障政策を理解する. されている基本的人権を理解する。 一つは組みと関係を理解する。 の対しの実態を理解する。 、資本主義など経済体制の特質 場経済の原理を理解する。 景気変動の仕組みを理解する。 、金融の仕組みを理解する。 のに経済の原理を理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、金融の仕組みを理解する。 のに、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、
受業の 〕 アク 受業計	更 国 1stQ 2ndQ	 ・ 図 の () で (課題を課すので、期限に遅評すので、期限に遅評すので、期限に遅評する。中間で合格とする。中間で合格とコートを修経済等が、経済の本質と民主主義 対イダンス/公共性とは何現代の社会情勢の事業と日本国憲法平和主義と安全保障日本の政治機構中間試験選挙との本質と経済体制企業と応募を表別を経済を表別した金融を関係を表別した金融を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	記録(35%) 記録(35%) ~ 17:00 世界史, 日本 大東学史	ること.) ・期末試験 (3:4 本史/後修科目: 本史/後修科目: 本史/後修科目: 思想	5%) ・ 週 公 社日 政て 法理 平 日 日 理 日 経理 企 経 財 国 理 ご 共 会本 治概のに 和 本 本 解 本 済解 業 済 政 際 解 と性 に人 や観 支つ 主 国 の 度 の とす の 成 の 法 度	平 日 のにつの国す配い義憲立を選ばる仕長機,を常 は、	四条ので(A-1)を評価し、6割以 を表表によるがでででである。 でである。 ののでである。 ののでである。 ののではではできます。 でできますができます。 のでではできますができます。 でできますができます。 でできますができます。 でできますができます。 でできますができます。 でできますができます。 でできますができますができます。 でできますができます。 でできますができますができます。 できますができますができます。 できますができますができます。 のでは、では、できますができます。 のでは、では、できますができます。 のでは、できますができますができます。 のでは、では、できますができます。 は、できますができますができます。 のでは、できますができますができます。 は、できますができますができます。 は、できますができますができます。 は、できますができますができます。 は、できますができますができますができます。 は、できますができますができますができますができます。 は、できますができますができますができますができますができますができますができますが